



発行所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南四丁目8番17号 名古屋機工新聞社 電話(052)565-1231(代) FAX(052)586-4789 購読料年8,000円 一部300円 振替口座番号 00820-8-40585 URL https://www.kikou.co.jp

業界の発展と共存共栄を目指す

新理事長に森嶋将隆氏(大東)

岐阜県管工 第49回通常総会を開催

岐阜県管工機材商組合は、5月13日午後5時30分よりホテルグランツ エール岐山(岐阜市柳ヶ瀬通)において「第49回通常総会」を開いた。組合員や木曜会のメンバーら23人が出席。事業報告、定款改定など5議案が上程され、いずれも承認された。任期満了に伴う役員改選では、理事長代理を務めた渡部勝裕副理事長(大東社長)が退任し、新理事長に森嶋将隆氏(大東副社長)が就任。副理事長には木野村文彦氏(木野村社長)が就任した。



総会の様子

総会は宮崎宏一郎氏(西野管商)の司会進行で開かれ、組合員総数19社中15社出席により本総会が成立することが司会者から報告された。冒頭、渡部副理事長が「急遽、理事長代理を引き受けましたが、大過なく本日を迎えられたのは、来席の皆様方のお力添えがあつたことと感謝し、御礼申し上げます。本日から新しい理事長の下、業界の繁栄に変わらぬご支援をお願いいたします」と挨拶。議長に渡部副理事長を選出して議事に入り、第1号議案「2025年度事業報告並びに収支決算報告承認の件」、第2号議案「定款の改定の件は、いずれも原案通り承認された。定款改定については、第11条の役員定数において「監事2名」としている所を「監事3名以内」とすること、また第18条の会費について組合員会費及び賛助会費の年額を改定することが承認された。第3号議案「役員改選の件は、2026・27年度

機械工具ならなんでも揃う! 株式会社 長村商店 名古屋浄心 電話521-1151大代



渡部副理事長

「本組合の皆様のご協力を得て2年間の任期中、組合運営を恙なく進行できよう尽力してきました」と思いを述べ、宜しくお願ひ申し上げます。今回理事長を受けるにあたって、定款を一読しました。一部を紹介すると、第1条に「本組合は

業界の健全なる発展に寄与すると共に組合員相互の親睦と融和により共存共栄の美をあげることを目的とする」と掲げられており、第5条にその目

アカギ式吊バンド 株式会社 アカギ 〒456-0002 名古屋市中村区六野2-1-3 名古屋営業所 TEL 052-882-7121 本社 東京・支店 全国主要都市

マニピュレータ、ロボット統計

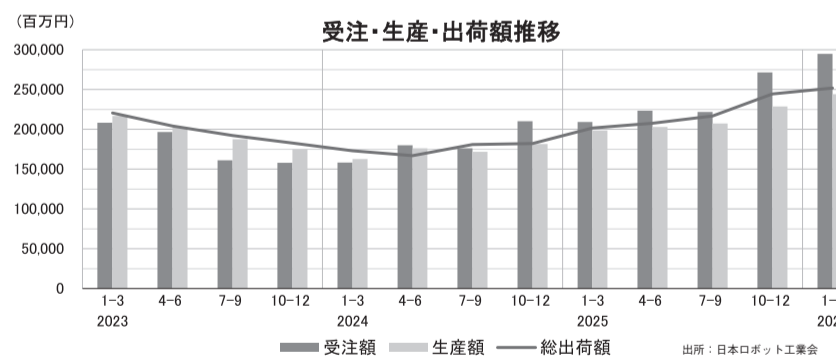
受注額・生産額が過去最高更新

日本ロボット工業会 2026年1～3月期(会員ベース)

日本ロボット工業会(会長 橋本康彦氏・川崎重工業社長)が4月23日発表した「マニピュレータ、ロボット統計」受注・生産・出荷実績(会員ベース)によると、2026年1～3月期の産業用ロボットの受注額は29948億円で前年同期比41.0%増、生産額は2442億円で同22.9%増と、それぞれ大幅な増加となった。

受注状況は、マニピュレーティングロボット、電子部品実装機ともに強い伸びを示し、受注台数および受注額は7四半期連続の増加受注額、生産額は前四半期に続いて過去最高となった。出荷では総出荷額が2519億円で前年同期比24.8%増、このうち輸出額は1998億円で同35.4%増だった。総出荷額、輸出額はともに

同4.0%減、4四半期連続の減少となった。地政学リスクが重層化し、環境の不安定さは強まっているものの、同工業会からは、世界的な自動化需要やAI関連投資、各種政策等を通じて、ロボットの市場の更なる成長への期待が示された。



的を達成するために(1)商品の流通、開発等に係る諸問題の調査研究(2)製造業ならびに管工事業者との連携及び協調(3)全国管工機材商業連合会ならびに各地区同業者団体との



森嶋新理事長

本年度事業は、同組合 司会を事務局の中村圭氏(大東)がそれぞれ引き継ぎ、議事を進行。第4号議案「2026年度事業計画並びに収支予算(案)承認の件は、原案通り承認された。」

情報告交換及び資料の蒐集(4)研究会、懇親会等の開催一などの事業を行うとされています。まさしく今、不安定・不確実性が目の前にある世の中で、我々業界の団体として情報を収集し、物流を詰まらさせ、貢献できればという所存です。この目的を果たせるよう努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします」と挨拶した。

議事を森嶋新理事長、司会を事務局の中村圭氏(大東)がそれぞれ引き継ぎ、議事を進行。第4号議案「2026年度事業計画並びに収支予算(案)承認の件は、原案通り承認された。」

のスローガンである「適正利潤の確保による健全経営の確立」の実現のため、理事会全員例会・研修会及び実務責任者会議の一層の充実に努力すると共に、諸行事を通して親睦交流を密にし、組合参加意識の高揚を図っていくことを基本方針として、次の事業が計画されている。第49回通常総会(本総会、理事会7月、10月12月、2月)、親睦ゴルフ(11月、3月)、新年賀詞交歓会(1月)、愛知県管工機材設備総合展参加(2月)。

- 第5号議案「実務責任者会議(不確実報告承認の件は、大野圭太幹事長(大東)※
- 副理事長 木野村文彦(木野村)※
- 理事 白木伸道(白木商會)
- 理事 廣瀬功(瓶田)
- 理事 横野悟(安田)
- 理事 後藤茂(五光山彦)
- 理事 浦瀬武夫(西武管商)
- 理事 細井祥全(山造) 兼 ※
- 監査 岩田充(イワタ)
- 監査 西垣功(西垣ポンプ設備) ※
- 事務局 中村圭(大東) ※

電子商取引(EDI・EOS)連携のお手伝いを致します 株式会社ブロードリーフ http://www.broadleaf.co.jp/ 全国35拠点

倉山信株式会社 https://www.yamashin.ne.jp

自動弁標準品在庫化 株式会社 オータケ 〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目1番8号 TEL(052)211-0150 FAX(052)211-0250

すべての議案は承認可決 令和8年度事業計画決まる

三重県管工 機材商業組合 令和8年度総会開催

三重県管工機材商業組合(理事長一色活慶)は5月15日、プルトンホテル四日市(三重県四日市市西新地)で令和8年度総会を開催した。出席者は委任状を含めて全体の過半数を超えており、司会進行を務めた野村剛弘理事(野村七社長)から本総会の成立が宣言されている。



事業・予算すべてを承認

希望を持って前に進み、管業界が発展していくよう力を合わせていきたいと思っておりますと挨拶。改めて、一色理事長が議長へと選出され、以下に挙げる議案についての報告・慎重審議が行われた。

【第一号議案】令和7年度(令和7年4月1日

令和8年3月31日)事業報告の件▽令和7年度は以下に挙げる事業を開催。報告の結果、本議案は満場一致をもって原案通り承認された。●令和7年5月15日(プルトンホテル)四日市で令和7年度総会を開催。●同7月11日(四日市ましろや)で第1回理事会を開催。●同11月26日(四日市ミエノカクレガ)で第2回理事会を開催。●令和8年1月9日(四日市都ホテル)で



一色活慶理事長

【第三号議案】正会員・賛助会員退会の件▽正会員の(有)森芳商店、賛助会員の東尾メック(株)から退会の意向が示され、これが承認された。【第四号議案】令和8年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)役員(案)の件▽令和7年度同様、令和8年度も以下に挙げる5名が本組合の役員を務めることが満場一致をもって承認可決された。●理事長一色活慶氏(一色商会社長)●副理事長(後藤茂氏)(五光山彦社長)●理事(野村剛弘氏)(野村七社長)●理事(飯田稔氏)(旭工機専務)●監事(岸江伸幸

氏)(三重合成商事社長)【第五号議案】令和8年度事業計画(案)の件▽本組合では、以下に挙げる令和8年度事業を計画しており、これが満場一致をもって原案通り承認可決された。●令和8年5月15日(金)日(プルトンホテル)四日市で令和8年度総会を開催。●同10月13日(日)四日市都ホテルで令和9年新年賀詞交歓会を開催予定。●同日現在、各事業における開催日時や開催会場は未定である。【第六号議案】令和8

年度収支予算案(案)の件▽これが満場一致をもって上程された原案通り承認可決された。【第七号議案】その他(の件)▽組合員・賛助会費について、昨今の物価高騰等の社会情勢を鑑み、会費の見直しについて継続審議とすることがこの場で確認された。以上、すべての議案審議を滞りなく終えて、一色理事長が議長を退任。本総会は閉会した。その後は同ホテル内で会場を移し懇親会を開催。互いの労をねぎらい、情報交換などで盛り上がり、午後8時30分に散会となった。【第五号議案】その他の件▽賛助会費の改定等について活発な意見交換が行われた。

以上、すべての議案審議を滞りなく終え、本総会は閉会した。その後は懇親会を開催し、昨今の各社の状況等、意見交換し合った。【第五号議案】令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)役員(案)の件▽令和7年度同様、令和8年度も以下に挙げる5名が本組合の役員を務めることが満場一致をもって承認可決された。●理事長一色活慶氏(一色商会社長)●副理事長(後藤茂氏)(五光山彦社長)●理事(野村剛弘氏)(野村七社長)●理事(飯田稔氏)(旭工機専務)●監事(岸江伸幸

ホームグラウンドである萩乃茶屋で開催 年間事業内容等決まる

名古屋水栓 販売協会 2026年度総会を開催

名古屋水栓販売協会(理事長一色田忠之氏)は5月13日午後6時より、名古屋市中区鶴舞(鶴舞公園内)にある萩乃茶屋にて2026年度総会を開催した。当日は会員総数の過半数以上が出席し、本総会の成立が宣言されている。

はじめに在田理事長が「皆さんこんばんは。足元の悪いなかご参加ありがとうございます。昨年、一昨年と、総会はエクスプレ鳥羽で豪華に開催させていただき

ました。今年が初心に戻って、名古屋水栓販売協会のホームグラウンドとして開催したいという思いで、本日を迎えております。さて、平素はいろいろご高配りいただきありがとうございます。現在、社会情勢は中東の問題等で大変なことに

なっておりますが、今日この場で情報交換していただくなど有意義に過ごしていただけたらと思います。本年も名古屋水栓販売協会の各事業にご参加いただいで、ご指導

【第一号議案】2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)事業報告の件▽名古屋水栓販売協会は2025年度、以下に挙げる事業を開催。報告の結果、本議案は満場一致をもって原案通り承認された。●2025年4月23日(萩乃茶屋)にて役員会を開催。●同5月16日(エクスプレ鳥羽)にて2025年度総会を開催。●同6月25日(萩乃茶屋)にて役員会を開催。●同7月15日(エクスプレ鳥羽)にて2025年度決算報告ならびに監査報告の件▽これらはいずれも満場一致をもって原案通り承認可決された。

【第二号議案】2026年度(2026年4月1日～2027年3月31日)事業計画(案)の件▽名古屋水栓販売協会は以下に挙げる2026年度事業を計画しており、これが満場一致をもって原案通り承認された。●



議長を務めた在田理事長

名古屋水栓販売協会(理事長一色田忠之氏)は5月13日午後6時より、名古屋市中区鶴舞(鶴舞公園内)にある萩乃茶屋にて2026年度総会を開催した。当日は会員総数の過半数以上が出席し、本総会の成立が宣言されている。



原点とも言える萩乃茶屋で開催

OZAK LINEAR BEARINGS

ボールの衝撃音、ゴロ付きを解消!!
最も静かで、スキマのない、
スムーズなスーパーリニアベアリング!!

名古屋市中区福江一丁目22-6
TEL (052) 871-4181(代)
FAX (052) 882-3263

代理店 株式会社 **イワタ**

ノーマル水栓でもカンタン出し止めの遠隔操作が可能に!

壁面にも取り付け可能
マグネット式ですので、壁にも
取り付けることができます。

株式会社 **KVK** 本社・営業本部/岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地
営業本部/TEL.0574-55-1170 東北支社/TEL.022-288-4611 関東支社/TEL.03-5962-3925
関西支社/TEL.06-6536-2511 西日本支社/TEL.092-411-3054 URL https://www.kvk.co.jp/

今年度より新体制へ移行

新たなマテリアルを継続的に創出

三菱マテリアル セールスポートナー会開催

三菱マテリアル プロダクト領域 超硬製品事業部(事業部長川本ミルコ・メルロ氏)の特約店・代理店の集りであるセールスポートナー会は5月14日(名古屋市中区栄1のヒルトン名古屋)にて「2026年度 東海プロダクト特約店会」を開催した。この日は、特約店35名、代理店13名の合計48名が出席した。

冒頭、事業部長のミルコ氏に代わり超硬製品事業部国内営業部長の秋谷英史氏が登壇。「本日は多数の皆さまにお集まりいただきましてありがとうございます。また、平素は三菱マテリアル切削工具の拡販に多大なるご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。今年度より弊社

の体制などが大きく変わり、また、昨今の世界情勢を鑑みて、当事業部の今年度の取り組みなどについてお話しさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます」と挨拶。本会が開会した。ミルコ事業部長のビデオレター上映後、早川元販売戦略部長(新任)が登壇。同社の新体制について解説した。

これまでカンパニー制を導入していた三菱マテリアルは今年度より事業部制へと移行。「マテリアル領域」内には●精錬事業部●資源循環事業部●米州事業部●欧州事業部●伸銅品事業部●タンクステン事業部の6事業部、「プロダクト領域」内には●超硬製品事業部●高機能製品事業部●2事業部、そして●資源事業部●再生可能エネルギー事業部が設けられている。新体制へ移行した狙いは「ユーザーの期待を超える高付加

価値を提供する新たなマテリアル製品・サービス)を継続的に創出することを使命とする」ことにある。事業部制へと移行し、同社は①顧客ニーズへの迅速対応、②製品ポートフォリオの強靱化、③ソリューション提案力強化、④技術開発のスピード向上、など改革を加速させる。

続いて長屋秀彦製品戦略・開発部長(新任)が登壇。同社の新製品開発に対する新たな取り組みが説明された。「製品戦略・開発部」は、これまでの「製品戦略」と「製品開発」がひとつになった部署だ。製開発の川上から川下までを一貫貫に対応できるように、相反する「新製品の質と開発スピード」の向上が両立するようになったという。

物価の高騰や円安、材料となる金属不足などから昨今では製品価格が年々何重も値上げされ、工業界も悲鳴を上げていた。西田真製造戦略部長(新任)が、同社が行っている原料のリサイクルの状況について説明。同社の目標リサイクル率は80%。西田部長は、使用済みの工具を当社が回収し、再加工して再生させて再び市場に届けることで、製品の安定供給を実現できると語っていた。

その後、5年度年間表彰発表ならびに国内営業部方針説明が行われ、会は終了。懇親会へと移行した。

4月に発売された新製品も展示されていた

中部地区における食と包装の総合展 2026中部パツク、4万4千人来場

製造工程の効率化など提案多数

包装・食品・製パン製造・物流機械・衛生環境・検査機器・包装資材・食品材料などの総合展示会「2026中部パツク」が4月22〜25日の4日間、ポートメッセなご(こら)展示館で開催され、期間中4万4006人が来場した。

同展示会は、中部包装食品機械工業会(会長生田浦希氏・フジキカイ社長の主催)で2年に一度開催され、製造工程の合理化・効率化をはじめ、食品安全システムや省資源・リサイクルといった環境対応など、幅広い分野の展示が特徴。25回目となった今回は、想像から創造へ「新たな包装のカタチ」をテーマに、人手不足解消につ

なると自動化・省人化機器など、出展各社の新商品、新技術が展示紹介された。

■体験型展示で「ロボットをもっと身近に」：今回の中部パツクで新設された「部品メーカー、DX・AIをはじめとする自動化・省人化」

ヨンプスには、機械工具商社(こら)名古屋(熱田区)が出展。同社エンジニアリング部は、創業から65年蓄積してきたネットワークとノウハウを生かして、顧客のニーズに合ったロボットシステムを設計製作している。提案するのは「ちょっとした自動化・省人化」

伊藤伝動工業(名古屋熱田区)は、ロボットに取り付けると人の手作業のような制御を実現する、新東工業の6軸力覚センサ「ZYXer」(シンクピア)を紹介した。

ZYXerは、3軸(X、Y、Z)の荷重(F)と各軸周りのモーメント(M)を同時に検出するセンサ。歪ゲージ式センサを採用しているため、他の検出方式のセンサに比べて分解能や検出精度が高い。ロボットに力の感覚を持たせ、製品や治具等との接触による反力に反応してアームをコントロール。これまで自動化が困難だった不規則な表面への微細作業でも、ロボットによる自動化を可能にする。

■生ごみを「運ばず・燃やさず・その場で処理」：シンクピア・ジャパン(厨房や食品製造・加工工場など多くの生ごみが排出される事業所において、持ち出すことなく、その場で安全で快適に生ごみを処理する装置の開発と運用に取り組んでいるシンクピア・ジャパン

(横浜市都筑区)同社は、微生物の力により生ごみを概ね24時間で生分解処理する、業務用生ごみ処理機「SINKPIA」(シンクピア)を出展した。

この処理機は、投入した生ごみが随時生分解されるため一度ではなく複数回に分けて投入が可能で、従来の堆肥型や乾燥型の装置と異なり、原則残存物の取り出し作業も不要。同社で開発した優れた分解力をもつ微生物群「シンクサイム」と、高密度に微生物を生息・定着させる住処「微生物ハウス」を活用し、分解・攪拌効率を高めて従来よりコンパクトな装置を実現したことで、生ごみの発生源に近い場所に設置して使用できるのが特徴である。主流の焼却処理と比べ約96%のCO2削減が可能という、環境にも良い。



総会の様子

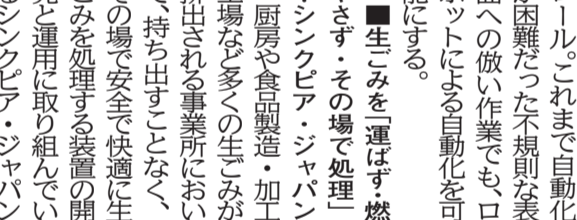
「ユーザーの期待を超える高付加価値を提供する新たなマテリアル製品・サービス)を継続的に創出することを使命とする」ことにある。事業部制へと移行し、同社は①顧客ニーズへの迅速対応、②製品ポートフォリオの強靱化、③ソリューション提案力強化、④技術開発のスピード向上、など改革を加速させる。



電動シリンダーを使用したUFOキャッチャー (こら)



新東工業の6軸力覚センサZYXer (伊藤伝動工業)



業務用生ごみ処理機SINKPIA (シンクピア・ジャパン) (横浜市都筑区)同社は、微生物の力により生ごみを概ね24時間で生分解処理する、業務用生ごみ処理機「SINKPIA」(シンクピア)を出展した。

この処理機は、投入した生ごみが随時生分解されるため一度ではなく複数回に分けて投入が可能で、従来の堆肥型や乾燥型の装置と異なり、原則残存物の取り出し作業も不要。同社で開発した優れた分解力をもつ微生物群「シンクサイム」と、高密度に微生物を生息・定着させる住処「微生物ハウス」を活用し、分解・攪拌効率を高めて従来よりコンパクトな装置を実現したことで、生ごみの発生源に近い場所に設置して使用できるのが特徴である。主流の焼却処理と比べ約96%のCO2削減が可能という、環境にも良い。

使命管、責任管、安心管。

株式会社クボタケミックスは塩ビ管継手を作り続けて60余年。水道、下水道建設へ、そして建築設備へと仕事はますます広がります。

私たちは皆様の安全で快適な毎日のために欠かせない「配管資材」の開発・製造メーカーとして、あらゆる課題に向き合い、さらに前に進んでいきます。

株式会社クボタケミックス
 本社 兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号 TEL:06-6470-5970
 中部支店 名古屋市中村区名駅3丁目22番8号
 ホームページ <https://www.kubota-chemix.co.jp/> クボタケミックスは、クボタグループの一員です。

株式会社 原芳商会

本社 名古屋市昭和区緑町3-26 TEL.(052)732-5211(代)

| | | | |
|--------------|---------------------|----------|---------------------|
| 市場開発事業部(中2課) | TEL(052)744-0171(代) | 岐阜営業所 | TEL(058)253-3611(代) |
| 市場開発事業部(中5) | TEL(052)380-6031(代) | 各務原営業所 | TEL(059)371-4100(代) |
| 営業部 | TEL(052)745-6150(代) | 大垣営業所 | TEL(0584)87-3505(代) |
| 藤ヶ丘営業所 | TEL(052)709-5211(代) | 三重朝日営業所 | TEL(059)376-3111(代) |
| 福沢営業所 | TEL(0587)32-2211(代) | 津営業所 | TEL(059)236-6833(代) |
| 春日井営業所 | TEL(0568)83-1121(代) | 蒲営業所 | TEL(0562)82-0055(代) |
| 南営業所 | TEL(052)811-1101(代) | 安城営業所 | TEL(0566)73-5010(代) |
| 南中営業所 | TEL(052)412-2131(代) | 南在座センター | TEL(052)811-1101(代) |
| 南和営業所 | TEL(0561)72-3211(代) | 和合在座センター | TEL(0561)72-3299(代) |
| 北営業所 | TEL(052)903-4141(代) | | |

自動操作バルブ

B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ

バルブの総合メーカー **KITZ** 株式会社 **キッツ**

株式会社大成工機商会
 名古屋市港区木場町2番の75 TEL(691)代1131番

「地球環境保護」

企業にできる最初の一步

当社の「ハイテク研ぎ師集団」の技術は省資源に貢献しています。

株式会社 オーエヌ技研
 〒441-1347 愛知県新城市川田字本宮通100番7
 TEL(0536)23-5362 FAX(0536)23-5385
<http://www.ongiken.co.jp>

NAGOYA KIKOU SHINBUN
<http://www.kikou.co.jp>

情報を迅速にお伝えします。

(有)名古屋機工新聞社
 年間購読料8,000円

セラミック事業の成長投資加速

研究開発・生産体制増強へ

TOOTO 豊前工場では焼成棟建設中

TOOTO(社長 田村信也氏、本社 福岡県北九州市)は4月30日、2026年3月期決算を発表した。国内・外の住設事業が苦戦するなか、新領域事業であるセラミック事業は旺盛な先端半導体市場を受け「静電チャック」AD部材の販

売増により大幅な増収増益となった。こうしたことから同社は「この成長セグメントであるセラミック事業の成長投資を加速させ、主力製品である『静電チャック』な

らびに「AD部材」の研究開発・生産体制を増強すると発表した。

TOOTOはファイナセラムックス製品を扱うセラミック事業を、中・長期経営計画「共通価値創造戦略TOOTO WIL2030」において成長セグメントと位置づけ

ている。同事業は半導体製造装置用の部材である「静電チャック」AD部材を主力製品としており、AI半導体やデータセンターなどの旺盛な需

要拡大に伴って今後さらなる成長が見込まれると判断した。

セラミック事業は現在、研究開発はTOOTO

在、研究開発はTOOTO

茅ヶ崎工場(所在地 神奈川県茅ヶ崎市)、製造はTOOTOファイナセラムックス本社(中津工場)所在地 大分県中津市)ならびにTOOTOファイ

ンセラミックス豊前工場(所在地 福岡県豊前市)で行われている。同社は2020(令和2)年10月に中津工場・第4棟(延床面積 約2万2000㎡)を稼働して以降も、

半導体の進化ならびに需要動向を見据えた計画的な成長投資を継続してきた。決算発表当日の時点で、茅ヶ崎工場・中津工場ならびに豊前工場の3拠点において、2028年度までに約300億円の設備投資を行うことを決定しており、今後さらなる生産増強に向けた大規模な投資計画を構想している。

決定している投資は、これまでと同様、半導体の進化ならびに需要動向の将来トレンドをベースとした「静電チャック」AD部材それぞれの研究開発・生産能力の増強を目的としている。なお、豊前工場における静電チャック生産能力増強のための焼成棟建設は2025年12月に着工済みで、2027年1月に竣工の予定となっている。

日本産業機械工業会(会長 金花芳則氏・川崎重工業会長)が5月20日発表した2025年度(2025年4月～2026年3月)の産業機械受注総額は、民需・官公需・外需の増加により、前年度比30・3%増の7兆4951億円となり、4年連続で前年度を上回った。1996年度(6兆7039億円)を超え、過去最高を更新した。

内需は、19・8%増の4兆5945億円となり、2年ぶりに前年度を上回った。4兆円超えは1998年度以来。

内需のうち、製造業向けは化学工業、石油・石炭、鉄鋼、非鉄金属、電気機械、その他輸送機械の増加により32・0%増の1兆6422億円、非製造業向けは電力、卸売・小売の増加により17・3%増の1兆4347億円と

な。加えて、在庫の品揃えの充実と販路拡大、営業支援システムの活用を推進した。

同月には国内最大級の工作機械見本市「メカトロテックジャパン2025」に出展し、「新しいものづくりの体験」CXをテーマに最新技術とソリューションを通じて製造現場の課題解決と新たな価値創出につながる提案を実施。さらに、

海外拠点では、連結子会社のNATTO VIETNAM CO.,LTD.(ベトナム)がホーチミン及びハ

る。その他の投資案件については実行段階に移行した段階でそれぞれ順次発表するとのこと。

1917(大正6)年に創立したTOOTOは、

祖業である衛生陶器を100年以上、1946(昭和21)年に事業開始した水栓金具を80年にわた

り造り続けてきた。こう

した水まわり製品の製

造ノウハウをベースに、

1984(昭和59)年にセラ

ミック事業を開始した。TOOTOはWILL

2030のもと、水まわりを中心とした住設事業

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

と、半導体産業に寄与するセラミック事業とのシナジーにより、豊かで快適な未来社会を実現するとともに、経済的成長の実現を目指していく。

7年度(2兆7438億円)を超え、過去最高を更新した。

外需で増加した機種は、ボイラ・原動機、化学機械(冷凍機械を含む)、タ

ンク、プラスチック加工機械、ポンプ、送風機、変速機、金属加工機械の6機種だった。

一方の外需は、アジア、北アメリカ、ロシア・CTSの増加により51・5%増の2兆9005億円となり、2年連続で前年度を上回った。200

7年度(2兆7438億円)を超え、過去最高を更新した。

外需で増加した機種は、ボイラ・原動機、化学機械(冷凍機械を含む)、タ

ンク、プラスチック加工機械、ポンプ、圧縮機、変速機、金属加工機械、その他機械の9機種。減少した機種は、鋸山機械、送風機、運搬機械の3機種だった。

外需で増加した機種は、ボイラ・原動機、化学機械(冷凍機械を含む)、タ

ンク、プラスチック加工機械、ポンプ、圧縮機、変速機、金属加工機械、その他機械の9機種。減少した機種は、鋸山機械、送風機、運搬機械の3機種だった。

2丁使いが更に容易になり、作業効率の向上が期待できる。

唾え部にはフレアナックト2分5分の二面幅に合わせた専用目盛付き。同社独自のガタ無しウ

ーム搭載で、二分割されたウォームがガタを方

ツトするため開口は平行に開き、一度決めた開口

きは再調整不要。ガタが無いためボルト・ナットを傷つけにくい。開口

径は8～32mm。

ロングエアワイド(製品番号HY-32SL)の標準価格は1万2000円(税別)。

エアワイド発売後、もっと柄を長くしてほしい」というユーザーの声に

応えて開発された、従来品より柄を80mm長くした全長380mmのロングタイプ。

2026年2月期の連結売上高は前期比横ばいの435億18百万円

NaI TO 前期比横ばいの435億18百万円

NaI TO(社長 井後司氏)は4月30日午後1時30分より本社会議室(東京都台東区)にて2026年2月期(第75期)決算概要及び近況に関する記者会見を開いた。

同社の2026年2月期連結決算は、売上高が前期比0・1%減の435億18百万円(ほぼ横ばい)。

利益面では営業利益が13・1%減の4億3百万円、経常利益が9・8%

減の4億53百万円、当期純利益が9・5%減の2億84百万円(減益)となった。同社の業績予想は、

年12月に期初予想を下方修正したもの(に対しては、いずれも予想を上回る結果となった)。

取扱商品別売上高は、主力の切削工具が価格改定等を見据えた需要により前期比3・5%増の223億11百万円(増収)となった一方、計測は1・7%減の39億26百万円、

産業機器・工作機械等は4・0%減の172億80百万円(いずれも減収)だった。

同社グループは同年度、中期経営計画Achieve2025の最終年度として重点施策の着実な実行に注力。昨年3月には執行体制を4本部制に再編し、DX商材

や自動化を含む設備の提案や、産業構造の変化に

対しては伸長が見込める計測機器の拡販に取り組

む。

坂井社長は挨拶で同社

を取り巻く経済環境に

触れ、「中東情勢が大きな

インパクトとして

のしかかっている。非常に厳しい

状況。これがいつまで続

くか分からないが、早期

に貢献する企業を目指して

いく。

重点課題として、流れ

品は「在庫・システムを

基盤とした、従来型商流

に依存しない販売拡大を

込む。

新中期経営計画の初年

度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

実現する収益モデルの構築、スポット品は価格競争からの脱却を図るため、狙って獲得する営業スタイルへの進化、海外事業は「海外事業を収益貢献型海外事業」へ再定義し、安定的な利益創出が可能な事業基盤の構築、新規事業は「既存の卸モデルに拘らないビジネスモデルの構築」に取り組むとしている。最終年度目標は売上高500億円、経常利益10億円。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

新中期経営計画の初年度となる2027年2月期は、売上高450億円、営業利益4億円、経常利益4億30百万円、当期純利益2億70百万円を見込む。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。

標準価格は、ハイカンラッチ製品番号HPRW-4HLKが1万1700円、ハイスライドラッチ(同HPRW-4HL)が1万4000円(いずれも税別)。



ハイカンラッチ



ハイスライドラッチ



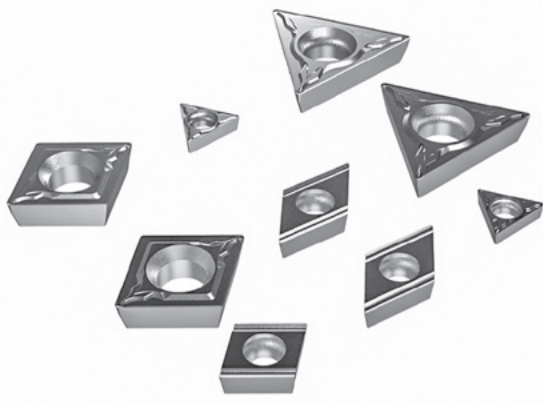
ロングエアワイド

自動盤・旋削加工向け工具など

切削加工分野における新製品続々

三菱マテリアル 新製品ラインナップ一挙展開

三菱マテリアル プロダクト領域 超硬製品事業部(事業部長 三ツルコ・メルロ氏 所在地 東京千代田区)は、5月11日より切削加工分野における新製品ラインナップを拡充。自動盤・旋削加工向け工具などの新製品を一挙に発売し、さまざまな加工ニーズに対応する。以下に新製品ラインナップを紹介する。



MP/MX3115

①鋼旋削加工用サーメット材種MP3115/MX3115(写真)は、サーメット組織の最適化により、仕上げ加工をはじめとした幅広い切削領域に適用可能だ。表面平滑化を極めたPVDCコーティングにより、光沢仕上げ面を長時間維持。耐摩耗性と耐チップング性の向上により、高水準の寸法安定性を実現してくれる。

②非鉄金属旋削加工用DLCコーテッド超硬材料種「LC2005」は、高硬度かつ高密着性を実現した薄膜の水素フリーDLCコーティングを採用。アルミニウム合金をはじめとする非鉄金属加工において、優れた耐摩耗性と耐溶着性を両立。高い加工品位が要求される高精度部品加工に最適な。

③溝入れ・突切り旋削工具「GYシリーズ」小物高精度加工用ホルダ(新ホルダ追加)には、サブスピンドル対応、大径突切り加工用、内部給油式ホルダが新たに追加された。補強されたあご構造により剛性が大幅に向上し、びびり振動を抑制。干渉を避けるための逃げ形状により、サブスピンドルとメインスピンドルをより近づけて加工可能。内部給油によりクーラントを刃先へ直接供給し、工具寿命と加工安定性を向上させている。

④くし形刃物台自動旋盤用クイックチェンジシステム「Modular Micro」は、ヘッド部のみ着脱可能なクイックチェンジ構造を採用したことで繰り返し着脱精度5μm以内を実現し、刃先位置ばらつきを抑制。段取り時間を大幅に削減する小径内径加工用ソリッドバー「ステックアップ」は、高精度な段取りを実現し、ボーリング、微い、溝入れ、ねじ切りなど多様な加工に対応する。

ギガ・セレクトシヨン皮膚保護クリーム

「ギガプロテクト」

ユニソル 大幅増産で再販決定

ユニソル(社長 古里龍平氏 本社 大阪府中央区)は、2026年1月1日に「ギガ・セレクトシヨン 皮膚保護クリーム ギガプロテクト」を発売。しかし、予想を上回る好評から3月以降は完売状態が続いていたが、この度、再販が決定したと発表した。

ユニソル(社長 古里龍平氏 本社 大阪府中央区)は、2026年1月1日に「ギガ・セレクトシヨン 皮膚保護クリーム ギガプロテクト」を発売。しかし、予想を上回る好評から3月以降は完売状態が続いていたが、この度、再販が決定したと発表した。

⑤小物部品加工用ソリッドバー「ステックアップ」は、高精度な段取りを実現し、ボーリング、微い、溝入れ、ねじ切りなど多様な加工に対応する。

⑥ヘッド交換式旋削工具「XBシリーズ」に新規ねじ規格対応および溝入れサイズが追加され、加工範囲の拡張を実現。さらに、ボーリング、バックボーリング、微い加工用ヘッドが新たにラインナップされたほか、突出し量を自由に調整可能なフレキシブルホルダと専用スリーブも新規追加された。

いずれの製品も2026年5月11日より発売を開始。詳しくは同社ホームページへアクセス。

「ギガ・セレクトシヨン 皮膚保護クリーム」は、人のセルフケアに委ねられていたこのような現象は、労働安全衛生の観点から、企業が向き合うべき課題との認識が広がっている。一方、こうした課題は「ギガ・セレクトシヨン 皮膚保護クリーム ギガプロテクト」を作業前に手に塗り込むことで皮膚にバリア(保護膜)を形成し、手荒れ、汚れ・臭い(XBシリーズ)に新規ねじ規格対応および溝入れサイズが追加され、加工範囲の拡張を実現。さらに、ボーリング、バックボーリング、微い加工用ヘッドが新たにラインナップされたほか、突出し量を自由に調整可能なフレキシブルホルダと専用スリーブも新規追加された。

いずれの製品も2026年5月11日より発売を開始。詳しくは同社ホームページへアクセス。



皮膚保護クリーム「ギガプロテクト」

超硬インサートやバイトを

ダイヤモンド工具として再生させる

オーエスジー 廃棄を利益に変える再生術

オーエスジー(社長 青山拓磨氏 本社 滋賀県高島市)は、2026年5月1日より、摩耗した超硬インサートやバイトを新たにダイヤモンド

オーエスジー(社長 青山拓磨氏 本社 滋賀県高島市)は、2026年5月1日より、摩耗した超硬インサートやバイトを新たにダイヤモンド

「新品と比較して、低コストでのダイヤモンド工具の購入が可能となる(最大30%削減)。削減率は材料体積・形状により異なる。母材の健全性を検査したうえで再製作するため、精度・耐久性は新品と同様水準を保証すると同社は言う。超硬素材を廃棄せず循環させることで、SDGs・グリーン調達・CO2削減目標への対応が具体的に実現でき、目に見える成果が得られる。

摩耗した。でも終わらない。超硬インサートやバイトをダイヤモンド工具として再生。

コストを抑えて加工精度と切れ味を取り戻せます。

POINT!

- 01 新品購入より大幅コストダウン! 再生だから実現できる価格。摩耗した工具が長寿命のダイヤモンド工具へ。寿命数倍も実現。お各様の加工条件に最適なダイヤモンド素材を提案。
- 02 品質は新品水準。母材の健全性を検査したうえで再製作するため、精度・耐久性は新品と同様水準を保証します。安心して現場に投入できます。
- 03 廃棄ゼロ・SDGs対応。超硬素材を廃棄せず循環させることで、SDGs・グリーン調達・CO2削減目標への対応が具体的に実現でき、目に見える成果が得られます。

「廃棄」を「利益」に変える、唯一無二の再生術。

お製品によって対応できる範囲は異なります。お問い合わせください。

超硬防振型エンドミル

AEVMSシリーズ

オーエスジー 追加ラインナップ4月22日より

オーエスジー(社長 大沢伸明氏 本社 愛知県豊川市本野ケ原)は、4月22日より、AEVMSシリーズのショート形「AEVMS」に小径サイズを追加し、販売を開始したと発表した。

AEVMSシリーズは、炭素鋼・合金鋼・ステンレス鋼からチタン合金・Ni基合金まで幅広い被削材に対応可能な超硬防振型エンドミルだ。工具剛性と切りくず排出性を両立した溝フォームにより安定加工を実現し、部品加工でもバリを抑制し

追加。環境に配慮して製造された低炭素型製品も選択できるという。超硬防振型エンドミルAEVMSシリーズには立ち壁対応型AEVMSFEもラインナップしている。本製品に関して詳しくは同社ウェブサイトへアクセスを。



AE-VMS

2026年3月の工作機械受注総額 前年同月比28%増の1934億7000万円

日工会 2018年3月期を上回り過去最高

日本工作機械工業会(日工会、会長 坂元繁友氏、事務局長 藤田 隆夫氏)が4月28日発表した3月の工作機械受注額(確報値)は総額が前年同月比28.0%増の1934億7000万円、2018年3月の1828億6000万円を上回り過去最高を更新した。9カ月連続のプラス。内外需ともに前年を上回ったが、特に外需が好調で受注額は同40.4%増の1429億9700万円となり過去最高を更新した。

外需は、国際情勢の不安定感で払拭されない中、欧米の投資喚起政策の効果とアジアでの投資の持続により増勢が続いている。

地域別では、アジアが前年同月比35.3%増の750億円、北米が同57.9%増の430億円、ともに過去最高を更新。欧州も同35.4%増の223億円と9カ月連続のプラスだった。

アジアのうち中国は過去最高の513億円(同42.3%増)、インドは初めて100億円を超えて

過去最高の116億円(同18.8%増)、北米ではアメリカが過去最高の392億円(同58.9%増)と好調だった。

一方の内需は、前年同月比2.5%増の504億7300万円、3カ月連続のプラス。3月期としては4年ぶりの500億円を超えた。

ダイジェット工業、新製品を2種発売

ダイジェット工業(社長 川生悦彦氏、本社 大阪市平野区)は、新製品として「SIC-EVO ロング刃長タイプ」と「TA-EZドリル」を5月15日発売した。

「SIC-EVO」に

ロング刃長タイプを追加

高能率肩削り加工用刃先交換式カッター「SIC-EVO(SSV形)」に、ロング刃長タイプを新規ラインナップ。「SIC-EVO ロング刃長タイプ(SSV I形)」は、高能率かつ安



SIC-EVO ロング刃長タイプ シェルタイプ

定した肩削り加工が可能で、SIC-EVOの特長を生かし、さらなる高能率加工と、抜群の切りくず排出量を実現するロング刃長の需要にも対応できる製品を目指して開発された。

同製品は、完全一面拘束でインサートをロックし、ビビリのない安定加工を実現。また、すべてのポケットにクーラント穴を付与して各工

2025年度の受注総額は 3年ぶりの1兆7000億円超え

2025年度の受注総額は前年度比12.9%増の1兆7046億6700万円となった。

内需は同0.4%増の4460億9600万円、3年連続の5000億円割れ。外需は同18.1%増の1兆2585億7100万円、初の1兆2000億円超えとなった。

「TA-EZドリル」に

12Dタイプを追加発売

インサート交換が容易で切削性能に優れた刃先交換式ドリル「TA-EZドリル(T-EZD形)」に、深穴加工に対応した



TA-EZドリル 12Dタイプ

12Dタイプを新規ラインナップ。「TA-EZドリル 12Dタイプ(T-EZD-XXL形)」は、油圧マニホールドブロックの油穴や各種金型の冷却穴など、近年増加している深穴加工のニーズに 대응べく開発された。

同製品は、工具交換がインサートの交換のみで済む。切削抵抗が低い独自の刃先形状の採用で、電力消費も抑えられる。

また、独自の給油方式により、確実に切れ刃部に給油され、切削性能がアップ。最適化されたフルート形状と表面処理により、高能率な穴あけ加工を実現する。さらに、ランジ付きの高剛性ポテ

日鍛工 4月度鍛圧機械受注額 前年同月比3.6%減の263億円

日本鍛圧機械工業会(代表理事 会長 川 磯 部 任 氏、アマダ会長が5月13日発表した4月度会員受注統計によると、2026年4月度の鍛圧機械受注総額は前年同月比3.6%減の263億4200万円となった。

板金系・サビ系はプラスだったが、プレス系がマイナスとなった。特に先月大きくけん引した大型・超大型プレス

DORMER PRAMET

高生産・高性能の
多機能型高送りカッター
SSN11・SSO12シリーズ

代理店
株式会社 梅村本店
http://www.umemura-honten.jp/

本社 千454-0822 名古屋市千川区四女子町1-27
TEL:052-352-6421(内) FAX:052-352-6430
岐阜営業所 〒500-8364 岐阜市本荘中ノ町10-28-1
TEL:058-273-9531(内) FAX:058-273-9582
浜松営業所 〒430-0801 浜松市中央区神立町130-8
TEL:053-465-5031(内) FAX:053-465-4856

ASAHI エアクラッチブレーキ

すべての性能で電磁式を超越した最強の高能力システム

- 高速** 電磁に比べて20%以上応答時間が速い
- 長寿命** 電磁より2.5~5倍寿命が長い
- 安全性** 電気火花が発生しないので安心
- 熱容量** 電磁より熱容量が大きく高頻度・連続すべりに最適
- トルク** トルク比1:15~1:560
空気圧を変える事によって機械の微妙なトルク調整が可能で、テンションコントロールにも最適です。
- 緩急自在** 急加減速からソフトスタートストップまで、動力伝達を自在にコントロールできます。
- 保守** シンプルな構造、そして一体構造なので取付け、取扱いが簡単で、容易に摩擦板の交換ができるように工夫されています。

旭精工株式会社

ガイド株式会社

名古屋本社 / 名古屋市中村区名駅南4-12-19 (052) 533-6705 (代)
東京支店 / 東京都江戸川区瑞江4-39-6 (03) 3676-9111 (代)
大阪支社 / 大阪市西区安治川1-2-8 (06) 6581-1161 (代)

| | | | |
|------------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|
| 札幌 (011) 792-8891 (代) | 宇都宮 (028) 610-0540 (代) | 豊橋 (0532) 62-1117 (代) | 福山 (084) 982-7255 (代) |
| 東北 (022) 253-7410 (代) | 新潟 (025) 246-1481 (代) | 岐阜 (058) 213-2610 (代) | 広島 (082) 509-1200 (代) |
| 山形 (024) 961-9901 (代) | 静岡 (054) 281-8080 (代) | 土岐 (0572) 55-6999 (代) | 四国 (087) 802-8945 (代) |
| 北関東 (027) 388-9045 (代) | 浜松 (053) 463-6831 (代) | 鈴鹿 (059) 375-2858 (代) | 福岡 (092) 451-4421 (代) |
| 八王子 (042) 649-8570 (代) | 諏訪 (0266) 58-1611 (代) | 滋賀 (077) 552-6767 (代) | 北九州 (093) 513-7555 (代) |
| 埼玉 (049) 248-8400 (代) | 上田 (0268) 23-3939 (代) | 京都 (075) 602-0765 (代) | 熊本 (096) 276-6020 (代) |
| 茨城 (029) 886-3820 (代) | 金沢 (076) 238-9336 (代) | 阪神 (06) 6480-5313 (代) | |
| 神奈川 (046) 230-5330 (代) | 三河 (0566) 96-5075 (代) | 岡山 (086) 206-7772 (代) | |